

◆基本目標1 安心して子どもを生み育てることができる、子育てに優しいまち

①目指す姿1「社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えています。また、子育てする人同士の交流も進んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】子育て支援の社会的気運の醸成。子育て世代が交流できる場の充実。妊産婦等を対象にした切れ目のない支援の実施。

- 社会全体での子育て支援の充実に向けて、ボランティアなどの地域活力の活用を進めるとともに、子育て支援情報の効果的な発信や普及啓発などを行い、子育て支援の社会的気運を醸成します。
- 子育て世代の交流の促進に向けて、子育て中の親子が自由に集い、気軽に交流や情報交換ができる場を充実します。
- 妊産婦等の孤立感や負担感の軽減に向けて、妊娠期から産後までの生活・育児支援等を行います。
- DV被害や経済的な理由等により困難を抱える母子の生活の安定と向上に向けて、安全に生活できる場を確保します。
- 子育ての悩み緩和に向けて、子育てに関する相談機能を充実します。
- 子育ての経済的負担の緩和に向けて、子育てに係る費用への経済的支援を行います。
- ひとり親家庭等の生活の安定と向上に向けて、子育て負担等の軽減を図るほか、就業機会の提供等を行います。

②目指す姿2「多様なニーズに応じた保育サービスや、児童が放課後に過ごす安全で心地よい居場所が整っています。」に向けた施策

【充実強化すること】保育人材の確保に向けた支援。障がいのある子どもや医療的ケア児を対象にした保育サービスの拡充。放課後の児童を対象にした居場所の整備や環境改善。

- 安全で質の高い教育・保育環境の確保に向けて、保育所等に対し、保育士の事務業務負担軽減に資する保育システムの導入や保育環境改善のための施設改修等への補助を行います。
- 保育人材の確保に向けて、保育人材の就業継続や離職防止等の支援を行うとともに、将来保育士を目指す次世代の育成を進めます。
- 多様なニーズに沿った保育環境の構築に向けて、保育所等の整備に必要な費用を補助し保育定員を拡大するとともに、時間外保育や一時預かりを行う保育所等に対して補助などを行います。
- 障がいのある子どもや医療的ケア児への保育サービスの充実に向けて、保育所における、障がいのある子どもや医療的ケアが必要な子どもの受け入れ体制を拡充します。
- 児童が放課後に安全で心地よく過ごせる環境づくりに向けて、小学校と複合化した新型児童会館の整備を進めるほか、児童会館等の利用環境を改善します。
- 放課後の児童の居場所の充実に向けて、放課後児童クラブを実施する民間児童育成会への支援や、地域が主体となって運営する「放課後子ども教室」等を実施します。



③目指す姿3「ワーク・ライフ・バランスが広く定着し、性別を問わず、働きながら安心して子育てができる環境が整っています。」に向けた施策

【充実強化すること】企業等を対象にしたワーク・ライフ・バランスの推進への支援。

- 子育て中の女性などの多様な働き方の推進や希望する方の再就職に向けて、起業・就業を支援します。
- ワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、企業等の働きやすい職場環境づくりを支援します。
- 男性が積極的に家事や育児を担うことができる環境づくりに向けて、男性の子育て意欲を向上させる情報発信や、男性が仕事と子育てを両立できる職場環境づくりを支援します。



◆基本目標2 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち

①目指す姿1「子どもの権利の保障が進み、子ども一人一人が自分らしく伸び伸びと過ごしています。また、虐待やいじめなど、権利が侵害される事態が未然に防がれ、事態が起きても迅速かつ適切に対応しています。」に向けた施策

【充実強化すること】学校現場への専門家の配置。児童虐待等の相談支援体制の充実。

- 子どもの権利の保障に向けて、子どもの権利条例の理念の普及啓発や、まちづくりへの子どもの参加・意見表明の機会創出を行います。
- 虐待やいじめ等の未然防止や早期把握に向けて、区の保健センターなど身近な地域における相談支援体制や専門性を強化するほか、社会福祉等の専門的な知識や経験をもつスクールソーシャルワーカーを配置するなど、児童生徒が置かれた様々な環境への働きかけを強化します。
- 児童虐待等の子どもの権利侵害への迅速かつ適切な対応に向けて、相談支援拠点を拡大するほか、虐待通告や育児等に関する相談体制を強化します。



◆基本目標2 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち

②目指す姿2「支援や配慮が必要となる子どもや家庭が、困難な状況に応じた適切なサポートを受け、安心して過ごしています。」に向けた施策

【充実強化すること】ヤングケアラーを対象にした支援の充実。子どもを対象にした第三の居場所づくりの推進。

- ヤングケアラーなどの支援や配慮が必要となる子どもや家庭の早期把握に向けて、関係機関との連携や相談体制を強化します。
- 医療的ケア児とその家族に対し、安全安心な学校生活のために必要な市立学校に看護師を配置するほか、相談支援体制の充実します。
- 障がいのある子どもとその家族に対し、関係機関の連携のもとに多様なニーズに応じた支援を推進します。
- 生活困窮世帯などの子どもに対し、助成や学習支援等を実施します。
- 要保護児童の里親委託や家庭に近い環境での養育、社会的自立の促進に向けて、安定かつ継続可能な里親療育の支援体制の構築や施設の小規模化、自立支援体制の充実等を推進します。
- 社会的養護が必要な子どもへの支援に向けて、各種専門職員の配置などにより児童養護施設等の機能の強化を図るとともに、進学等の支援を行います。
- 子どもの多様な居場所づくりに向け、子ども食堂などの第三の居場所の活動支援や情報発信を行うほか、子どもへの学習支援を行う団体等への支援を行います。

③目指す姿3「若者は、質の高い教育などを通して成長するとともに、安心して過ごせる居場所をよりどころに社会とつながり、将来への希望を持ちながら輝いています。」に向けた施策

【充実強化すること】第三の居場所づくりの推進。結婚を希望する若者を対象にした相談支援の実施。大学との連携の推進による地元定着の促進。

- 若者の成長と自立に向けて、学習支援や各種相談などを行い、若者を支援します。
- 若者の居場所づくりに向け、第三の居場所づくりや設置の支援を行います。
- 結婚を希望する若者のライフプランの実現に向けて、出会いの場の創出や相談支援を実施します。
- 若者の地元定着や人材育成等に向けて、札幌市と大学や大学間の連携を推進します。



◆基本目標3 一人一人の良さや可能性を大切にしている教育を通して、子どもが健やかに育つまち

①目指す姿1「多様性が尊重された環境の下で、子どもは、自分の特性や興味・関心に合った学びと他の子どもとの協動的な学びなどを通して、自立に向けて成長しています。」に向けた施策

【充実強化すること】課題探究的な学習モデルの普及促進。心のバリアフリー指導の充実。学校を対象にしたICT機器等の効果的な活用の推進。

- 子どもの可能性を最大限引き出す学びの提供に向けて、課題探究的な学習の推進など自ら学ぶ喜びを実感できる学習活動を推進します。
- 子どもの多様性を尊重した学びの提供に向けて、教員等の理解向上を進め子どもたちへの心のバリアフリーの指導を充実させるとともに、障がいの有無や国籍等、個別の教育的ニーズ等に柔軟に応じた教育的支援が受けられるように、支援体制を充実させます。
- 子どもたちにとってより良い教育環境の整備に向けて、計画的に学校施設の維持・更新、学校規模の適正化等を進めます。
- 子どもの資質・能力の向上に向けて、異学年間や校種間における一貫性・連続性のある教育活動を充実させます。
- 子どもの資質・能力の向上と効率的な学校運営に向けて、ICT機器やデジタル教材を整備し、児童生徒のICT活用能力を高めるとともに、校務におけるICT活用を進めます。
- きめ細かな指導体制の整備に向けて、少人数指導や外部人材の活用などを進めます。
- 不登校の子どもへの多様な学びの機会の確保に向けて、小中学校への専門人材の配置やフリースクールなどを活用し、一人一人の状況に応じた支援を行います。
- 札幌市の特色を生かした学びの提供に向けて、【雪】【環境】【読書】をテーマとして、札幌市の自然環境・人的環境・文化的環境などを生かした学習活動を推進します。

②目指す姿2「子どもは、生涯にわたって心身の健康の保持増進を図る資質や能力を身に付けています。」に向けた施策

【充実強化すること】運動習慣づくり等の推進。

- 子どもの心身の健やかな成長に向けて、子どもの運動習慣づくりや生活習慣の改善を進めるとともに、自然に親しむ機会の確保や家庭と連携して食育を進めます。

③目指す姿3「地域社会での体験活動など、多様な学びの機会が提供され、学校、家庭、地域、企業等が連携して子どもの成長を支えています。」に向けた施策

【充実強化すること】子どもへの多様な学びの機会の提供。

- 地域社会での体験活動など、多様な学びの機会の提供に向けて、地域、企業等がもつ人的資源などを生かした学習環境づくりを推進します。
- 家庭教育の推進に向けて、家庭教育に関する情報発信の充実や活動体験や子育てに関する講座などを実施します。



◆ 基本目標4 誰もが健康的に暮らし、生生活躍できるまち

①目指す姿1「あらゆる世代の市民や企業の健康への意識が高まり、健康づくりや介護予防の取組などに積極的に参加することで、誰もが生涯元気に過ごしています。」に向けた施策

【充実強化すること】高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等の予防。健康行動を日常の中で自然に行える環境づくり。

- 市民や企業の健康への理解促進と健康づくりや介護予防などの参加促進に向けて、高齢者等のフレイルや生活習慣病発症等の予防に向けた取組やウォーキングなど各区の特色を生かした取組を推進します。
- 働く世代の健康増進に向けて、歩くことや食生活、禁煙等の健康行動を日常の中で自然に行える環境づくりを進めるなど、企業等と連携して健康に無関心な層へのアプローチを推進します。
※「子どもの体力向上」の観点は「子ども・若者分野」に、「スポーツによる健康増進」の観点は「スポーツ・文化分野」に、「歩きたくなる空間の形成」の観点は「都市空間分野」に記載。

②目指す姿2「誰もが生涯にわたって学び、また、学び直しをすることができ、その成果が日々の生活はもとより、まちづくり活動や仕事、ボランティア活動などに生かされています。」に向けた施策

【充実強化すること】生涯学習施設や図書館の機能。職業能力向上に役立つ学びやつながり。高齢者の就労促進。

- 多様な学びの機会の創出に向けて、生涯学習施設での新たな学びの創出や、ICTリテラシーを学ぶ場や支援する場として生涯学習施設等のICT環境を充実します。
- 職業能力向上やスキルアップに向けて、就労支援施設や図書館などにおいて、職業能力向上に役立つ学びやつながりの機会を拡充するとともに、札幌圏の大学と連携したりカレント教育を推進します。
- 身近な地域で学びを深められるよう、生涯学習の知の拠点として、図書館の機能を拡充するとともに生涯学習センターにおける地域の学びの活動をコーディネートする機能を強化します。
- 高齢者を中心とした市民に対して就労、社会貢献、生きがいづくりなどの社会参加に関する意識醸成を図るほか、まちづくり活動やボランティア活動などの地域社会活動についての学習や実践に向けた学びを推進します。
- 高齢者の就労促進や市内企業の人材確保に向けて、高齢者の就労意欲や企業の雇用意識の醸成を図るほか、高齢者と企業とのマッチング機能を強化します。



◆ 基本目標5 生活しやすく住みよいまち

①目指す姿1「多様なニーズに応じた住まいが確保されているとともに、在宅医療や身近なかかりつけ医が普及しているなど、医療体制が整い、支援を要する方とその家族は、医療・介護・福祉の連携の下、適切な支援を受けています。」に向けた施策

【充実強化すること】高齢者、障がいのある方への居住支援。地域包括支援センターや区役所の福祉支援機能。認知症対策。ひきこもり対策。依存症対策。がん対策。地域全体での医療体制の整備。

- 多様なニーズに応じた住まいの確保に向けて、高齢者や低所得者等への居住支援を行うほか、高齢者や障がいのある方向けの特別養護老人ホームやグループホーム等の整備を支援します。
- 複雑化・多様化する高齢者の課題に対応し、医療や介護などの支援を要する方の適切な把握に向けて、相談・支援の拠点として、地域包括支援センターや区役所の機能を強化します。
- 認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる社会の実現に向けて、早期診断・早期対応のための支援体制や権利擁護が必要な人への支援体制を整備します。
- 誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けて、市民への自殺予防対策の普及啓発や自殺予防対策に関わる人々への教育を行うほか、ゲートキーパーの養成等を行います。
- ひきこもりの状態にある本人やその家族等が適切な支援を受けられるよう、相談窓口や家族への訪問支援・居場所機能を強化します。
- 依存症患者やその家族が地域で適切な支援・治療を受けられるよう、地域での支援体制を構築します。
- がんになっても安心して暮らすことのできるまちづくりを進めるため、がんの予防、早期発見・早期治療、がん患者及びその家族等への支援などを含めた総合的ながん対策を進めます。
- 誰もが住み慣れた地域で安心して療養できるよう、入院医療機関やかかりつけ医と在宅医療との連携により、患者を地域全体で支える医療体制を構築します。
- 介護や障がい福祉サービス分野の人手不足の解消に向けて、人材の確保、定着及びサービスの質向上に向けた支援を行います。
- 障がいのある方の自立支援の促進に向けて、入所施設の入所者の地域生活への移行支援や就労支援を行います。
- 生活困窮者等の日常的・社会的・経済的な自立に向けて、相談支援や居所の確保、社会復帰に向けた支援を行います。



◆基本目標5 生活しやすく住みよいまち

②目指す姿2「建物や道路などのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入が進み、誰もが円滑に移動することができ、快適に利用できる環境が整っています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共施設のバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入。民間建築物等のバリアフリー化。バリアフリー情報の発信。

- 四季を通じて、誰もが円滑に移動することができる環境の整備に向けて、地下鉄駅などの旅客施設や道路、学校などの公共施設のバリアフリー化を進めるほか、タクシー・バス乗り場等の冬季の乗継機能強化を検討します。
- 民間施設等のバリアフリー化を進めるため、ノンステップバスやユニバーサルデザイン(UD)タクシー等の導入を支援するとともに、民間建築物等のバリアフリー化を支援します。
- 誰もが快適に利用できる環境の整備に向けて、区役所庁舎の待合スペース等にユニバーサルデザインを導入するほか、表示の多言語化を進めます。
- バリアフリー情報の更なる発信に向けて、地下ネットワーク等において、ユニバーサルデザインにも配慮した案内サインを充実させるほか、公共施設等のバリアフリー情報をオープンデータ化し、新たなサービスの開発を促進するなど、民間企業と連携した取組を推進します。

※「心のバリアフリー」の観点は、「地域分野」に記載。

③目指す姿3「誰もが申請や相談等の手続きをオンラインで完結することができるなど、社会のデジタル化が進むことにより、官民によるサービスの利便性が高まり、市民生活の質が向上しています。」に向けた施策

【充実強化すること】行政手続きをオンラインで完結することができる取組。デジタル活用に不慣れな高齢者等への対策。官民データの活用。

- 市民サービスの向上に向けて、大型ごみの収集受付や市税の申告・納付などの行政手続きをオンラインで完結することができる取組を推進するとともに、区役所に総合案内を設けるなど、「待たせない」、「書かせない」をキーワードに窓口の利便性を向上します。
- デジタルの利便性を誰もが享受できる社会の実現に向けて、デジタル活用に不慣れな高齢者等に対して、学びの機会の提供や、デジタル活用をサポートする体制を構築するなど、民間事業者等と連携した支援を行います。
- スマートシティの推進に向けて、官民データの連携基盤の活用を推進するとともに、官民の協働により先進的なサービスを創出する体制を構築し、快適で暮らしやすいまちづくりを推進します。
- 地域課題の解決、行政施策の効果検証、立案等の実現に向けて、官民データの連携基盤を活用し、データの収集や可視化、分析を行うことによって、行政施策を高度化します。

④目指す姿4「市民・企業・行政の連携やICTの活用などにより、市民の多様な暮らしを支える交通環境が保たれているとともに、持続可能な除排雪体制の下で冬季の道路環境が確保されています。」に向けた施策

【充実強化すること】地域にとって望ましい公共交通ネットワークのあり方の検討。冬季の道路環境の維持・確保。

- 地域特性に応じた交通環境の維持・確保に向けて、公共交通の利用を促進するとともに乗合バスの路線維持に取り組む事業者を支援するほか、地域にとって望ましい公共交通ネットワークのあり方を検討します。
- 冬季の道路環境の維持・確保に向け、ICT等を活用した作業の効率化・省力化や担い手の確保に向けた取組を進めるほか、バス路線排雪や歩道の凍結路面对策の強化を継続するとともに、雪堆積場の更なる確保を検討するなど大雪時の対策を強化します。
- 雪対策における市民などとの協働の推進に向けて、関係機関と連携して、多様なツールを活用した広報や啓発を行います。

※「交通ネットワーク全体」の観点は、「都市空間分野」に記載。



◆ 基本目標10 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち

①目指す姿1「札幌市・北海道の強みである食や観光分野の産業が、時代の潮流を的確に捉え、国内外からの新たな消費を生み出し、札幌市はもとより北海道の経済成長をけん引しています。」に向けた施策

【充実強化すること】食の販路拡大の支援。食のまちとしてのブランド力向上に向けた支援。食関連事業者の国際競争力の強化に向けた支援。観光コンテンツの充実。観光客受入環境の整備。MICE誘致。

- 食産業の国内外への販路拡大・開拓に向けて、商談機会の創出や海外進出の支援をします。
- 食の産地・製造地としてのイメージ・ブランド力を強化するため、食の魅力の掘り起こしや、次代を担う人材育成の支援を行い、国内外へ食の魅力を発信します。
- 食産業の競争力強化に向けて、商品開発や認証取得のための取組を支援します。
- 観光の魅力を更に向上させるため、札幌・北海道の魅力を生かしたコンテンツの充実に取り組みます。
- 道内観光の拠点都市として国内外からの多くの観光客を呼び込むため、誘致プロモーションなどの誘客促進と受入環境の整備に取り組みます。
- ポストコロナにおけるMICEの市場動向等を踏まえ、来札者の増加に向けた取組を進めます。



②目指す姿2「ITやクリエイティブ、健康福祉・医療分野の産業が、国内外から投資や人・企業を呼び込み、札幌市の新たな強みとして更なる成長を遂げています。」に向けた施策

【充実強化すること】IT企業の競争力向上と市場拡大に向けた支援。コンテンツを活用した経済の活性化。健康医療バイオ産業の育成支援。

- IT産業の振興に向けて、IT人材の確保・育成やIT市場拡大を支援するほか、市内企業の先端技術の活用を促進します。
- クリエイティブ産業の振興に向けて、企業のデザイン経営※導入を支援するとともに、コンテンツ分野の開発支援や人材確保に取り組みます。
- 健康福祉・医療分野の産業の振興に向けて、企業等の研究環境の整備やネットワークの構築を支援し、産業集積を促進します。

※【デザイン経営】

企業が大切にしている価値と意志を表現する取組と、顧客の潜在的なニーズを基に事業化を構想する取組によって、ブランド構築とイノベーションを促進し、企業の競争力を向上させる経営手法

◆ 基本目標11 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち

①目指す姿1「中小企業・小規模企業や商店街など、事業を営むもの全ての活動が活発で、地域のにぎわいや経済を支えています。」に向けた施策

【充実強化すること】中小企業を対象とした経営基盤強化に向けた支援。商店街活動の支援。

- 中小企業の経営基盤を強化するため、資金繰りや経営課題の解決、新製品や新技術の開発を支援します。
- 商店街の活性化に向けて、にぎわいの創出や集客促進、組織の基盤強化を支援します。

②目指す姿2「様々な分野でデータや先端技術が活用され、生産性が向上することにより、人口減少社会においても持続的な経済成長を遂げています。」に向けた施策

【充実強化すること】様々な分野におけるデータの活用、連携。先端技術の導入。

- 様々な分野の生産性向上に向けて、中小企業におけるデータや先端技術の活用促進に関する支援をします。
- 企業における新サービス創出やデータに基づく経営の実現に向けて、官民間問わず有益なデータを集積し、広く活用に使います。

③目指す姿3「行政、大学、民間組織などの関係機関が一体となり、起業家を育成・支援する体制や環境が充実し、誰もがチャレンジできる文化が根付くことにより、多くのスタートアップが生まれ続けています。」に向けた施策

【充実強化すること】スタートアップの創出。スタートアップの成長支援。企業、人材の集積。スタートアップの集積による新しい産業の創出。

- スタートアップ・エコシステム※の成熟に向けて、企業、大学等と連携し、スタートアップの創出、集積を促進するとともに、支援する企業や人材を呼び込み、スタートアップの成長フェーズに適した支援を行います。

※【スタートアップ・エコシステム】

起業家、起業支援者、企業、大学、金融機関、公的機関などが結びつき、スタートアップ(社会や多くの人が抱える課題を解決するため、革新的なアイデアや技術などを基に、新しい形態のサービスやビジネスを展開する企業のうち、社会に影響を与えることが期待でき、短期間で急成長を志向するもの)を次々と生み出し、それがまた優れた人材・技術・資金を呼び込み、発展を続けることを生態系になぞらえたもの。

④目指す姿4「様々な企業の立地や創業が進むことにより、産学官連携や、国内はもとより海外の企業などとの交流が活発に行われ、ビジネスチャンスや新たな価値が創出され続けています。」に向けた施策

【充実強化すること】先進的な企業の誘致。本社機能の誘致。創業支援。産学官連携による価値の創出。産業交流の場の創出。中小企業の海外展開。

- 魅力ある雇用の場を創出するため、札幌の強みや優位性を生かした企業誘致を促進するとともに、創業に関する支援を充実します。
- 新たな産業やビジネスの創出に向けて、産学官等によるオープンイノベーション※を促進し、産業交流ができる環境を充実させます。
- 海外からの積極的な需要獲得に向けて、企業の海外展開や国際ビジネス人材の育成を支援します。

※【オープンイノベーション】

企業や研究機関、自治体等が持つ知識・技術を組織の枠組みを超えて組み合わせ、新しい価値を生み出すこと。

◆基本目標12 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち

①目指す姿1「安心して働ける魅力的な雇用が安定的に確保されるとともに、企業も必要とする人材を確保できています。」に向けた施策

【充実強化すること】求職者の就業支援。人手不足の解消に向けた人材確保の支援。高度人材の誘致。人材の流出防止。

- 就業率の向上に向けて、求職者の地元企業への就業を支援します。
- 企業の人材確保に向けて、人材採用や育成、定着率の向上に関する支援をします。また、道外・国外から札幌経済を担う人材を呼び込むため、UIJターンの促進や高度人材の誘致を支援します。

②目指す姿2「多様な人材が持てる能力を発揮し、誰もがやりがいや充実感を得ながら働くことができるとともに、高い専門性を生かすことができる職場で、若い世代を始めとした幅広い年代の人材が活躍しています。また、こうした多様性が、イノベーションをもたらすきっかけとなっています。」に向けた施策

【充実強化すること】若い世代の地元定着に向けた支援。多様な人材の就業支援。

- 若い世代の地元定着に向けて、高い専門性のある地元企業等への就業を支援します。
- 女性、高齢者、外国籍の方、障がいのある方等の活躍機会の創出に向けて、多様な人材の就業を支援します。



③目指す姿3「働きやすい職場環境が整備されるとともに、多様で柔軟な働き方や、仕事と生活の調和のとれた生き方が実現しています。」に向けた施策

【充実強化すること】柔軟な働き方の実現に向けた就業環境の整備に関する支援。

- 企業における働きやすい就業環境の整備に向けて、時間や場所を選択できる柔軟な働き方の導入や働き方改革に関する支援をします。

◆ 基本目標13 世界屈指のウィンタースポーツシティ

①目指す姿1 「身近なところでウィンタースポーツを楽しむことのできる環境が充実しています。また、札幌市で育ったウィンタースポーツのアスリートが国内外で活躍しています。」に向けた施策

【充実強化すること】ウィンタースポーツ環境の整備。ウィンタースポーツを始めるきっかけづくり。アスリートの育成。

- ウインタースポーツに参加しやすい環境づくりに向けて、ウィンタースポーツ体験の場の整備やきっかけづくりを充実させます。
- 将来のアスリートの発掘や競技力の向上に向けて、アスリートから指導を受けることができる機会を設ける取組などを行うほか、NTC競技別強化拠点等の機能の強化を進めます。

②目指す姿2 「豊富な降雪量と都市機能を合わせ持つ世界でも希少な環境を生かして、大規模なウィンタースポーツ大会を誘致・開催し、世界から注目されています。」に向けた施策

【充実強化すること】2030年冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の招致。ウィンタースポーツ施設の機能向上。ウィンタースポーツの観戦文化の醸成。

- ウインタースポーツの振興や国際親善、経済活性化のみならず、様々な分野におけるまちづくりの加速化に向けて、2030年冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を目指します。
- 札幌市ならではの冬のにぎわいの創出と大規模なウィンタースポーツ大会の開催経験の蓄積、大会を契機としたシティプロモートの促進などに向けて、大規模大会の誘致を行うとともに、ウィンタースポーツ施設の機能を向上します。
- ウインタースポーツの観戦文化の醸成や大規模なウィンタースポーツ大会の円滑な運営に向けて、大会主催者などと連携した集客の取組を実施するほか、大会運営を支えるボランティアの能力向上を支援します。



◆ 基本目標14 四季を通じて誰もがスポーツを楽しむことができるまち

①目指す姿1 「誰もがスポーツを楽しみながら、心身共に健康で充実した生活を送っています。また、スポーツで得られた知見が市民の健康づくりなどに生かされています。」に向けた施策

【充実強化すること】スポーツ活動の場の提供。アマチュアスポーツ大会の開催支援。市有施設の整備や民間施設の整備への支援。スポーツ分野におけるICT活用。地域のスポーツ活動の支援。障がい者スポーツの普及促進。スポーツで得られた医科学的知見の市民への還元。

- スポーツを気軽に楽しむことのできる環境づくりに向けて、スポーツ活動の場の提供やアマチュアスポーツ大会の開催への支援などを行うほか、プロスポーツの観戦機会の充実等に取り組みます。
- スポーツに参加しやすい環境の充実に向けて、市有施設の整備や民間施設の整備への支援などを行います。
- 市民の競技力の向上などのほか、トップアスリートの育成や市民のスポーツ活動の充実に向けて、学校の部活動などにアスリートを派遣するなど、地域のスポーツ活動を支援します。
- 障がい者スポーツの普及促進に向けて、障がい者スポーツの体験会や指導者養成講習会などを実施するほか、障がい者スポーツの場の整備などを行います。
- スポーツで得られた医科学的知見を市民に還元する仕組みづくりに向けて、関係機関との連携体制を構築するほか、ICTの活用などによる、スポーツ医学や栄養学、予防医療等の知見を生かした取組を行います。



②目指す姿2 「スポーツをきっかけに国内外から人が訪れ、地域経済が活性化しています。」に向けた施策

【充実強化すること】プロスポーツチームと連携したまちづくりスノーリゾートとしてのブランド化。スポーツツーリズムの推進。スポーツ大会・障がい者スポーツ大会の誘致・開催。アーバンスポーツやバーチャルスポーツの普及促進。

- スポーツの参加者と国内外からの交流人口の拡大によるまちの活性化に向けて、プロスポーツチームと連携したスポーツを通じたまちづくりへの取組のほか、札幌ドーム周辺における、様々なスポーツにふれる機会の提供や集客交流機能の強化等を行います。
- スノーリゾートとしてのブランド化に向けて、札幌市内及び北海道内のスキー場を始めとした関連事業者の連携を支援するとともに、冬季観光コンテンツの充実などに取り組みます。
- スポーツツーリズムの活性化に向けて、道内自治体や関係団体と連携し、国内外へのプロモーションなどを行います。
- 身近なところでスポーツをする・みる・ささえることのできる環境の実現に向けて、スポーツ大会や障がい者スポーツ大会を誘致・開催します。
- アーバンスポーツやバーチャルスポーツなどの競技の認知度向上や競技者の裾野の拡大に向けて、大会等の誘致・開催支援に取り組みます。



◆ 基本目標15 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち

①目指す姿1 「誰もが文化芸術に親しみ、創作や表現ができる環境が整い、多様な価値観が受け入れられています。」に向けた施策

【充実強化すること】子どもや障がいのある方への文化芸術の鑑賞・体験機会の提供。誰もが親しめる文化芸術イベントの開催。アーティストや文化芸術団体等に対する支援。

- 誰もが文化芸術に親しむことのできる環境の充実に向けて、子どもや障がいのある方などに文化芸術の鑑賞や体験の機会を提供するとともに、文化芸術イベントの開催や文化芸術施設の改修・更新などを行います。
- アーティストや文化芸術活動を支える人材が活躍できる環境に向けて、アーティストや文化芸術団体へのサポート体制の構築などを行います。



②目指す姿2 「札幌市ならではの文化が生まれ、世界に発信され、多くの人が集まるとともに、様々な分野との連携によって新たな価値が創出され、まちの魅力が向上しています。」に向けた施策

【充実強化すること】パシフィック・ミュージック・フェスティバルや国際芸術祭などの国際的な文化芸術イベントの開催。札幌芸術の森の魅力向上。他の分野との連携につながる取組に対する支援。

- 札幌市ならではの文化芸術の世界への発信や文化芸術人材の育成のほか、文化観光を通じた交流人口の増加に向けて、国際芸術祭などを始めとした国際的な文化芸術イベントを開催するほか、札幌芸術の森の魅力向上などを行います。
- 文化芸術による交流の創出や様々な分野との連携の機会づくりに向けて、様々な関係者が共に芸術文化活動を行うことのできる環境の整備を進めるほか、他の分野との連携につながる取組を支援します。



③目指す姿3 「文化・文化財を適切に保存し様々な形で生かすとともに、札幌市への愛着を深めることで、札幌市の自然・歴史・文化が未来へ継承されています。」に向けた施策

【充実強化すること】文化財等の保全。継承の担い手の育成。

- 文化・文化財の未来への継承に向けて、文化・文化財の保存・改修を進めるとともに、これらの活用に向けて市民や観光客への周知を行うほか、継承の担い手の育成などを進めます。

◆基本目標 1 6 世界に冠たる環境都市

①目指す姿1「脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海道・さっぽろ圏の豊富な再生可能エネルギーの導入拡大や新たなクリーンエネルギーである水素エネルギーの活用のほか、ゼロエミッション自動車の普及が進んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】省エネルギー化の促進。再生可能エネルギー導入拡大。施設等における未利用エネルギーの利活用。ゼロエミッション自動車の普及促進。

- 環境性能の高い建築物の普及拡大に向けて、ZEB・ZEHなどに対する支援や光熱費等の見える化などを促進します。
- 家庭や事業所等における省エネルギー機器の普及拡大に向けて、省エネルギー機器への転換促進や導入支援などを行います。
- 市有施設における省エネルギー化を推進するため、市有施設のZEB・ZEH化や、照明器具のLED化や電力の見える化などを進めます。
- 市民・企業などが使用する電力の再生可能エネルギー比率を高めるため、太陽光発電設備の導入支援や水素サプライチェーンの構築などに向けた取組を推進します。
- ゼロカーボンけん引するモデル地区を形成するため、大規模な再開発などが行われるエリアにおいて、スマートコミュニティの取組を推進します。
- 市有施設で使用する電力の再生可能エネルギー比率を高めるため、太陽光発電設備の設置など、再生可能エネルギー由来の電力の導入を率先して進めます。
- 市有施設におけるエネルギーの有効活用を推進するため、熱エネルギーや水力エネルギーなどを積極的に利活用します。
- 自動車走行など移動時における二酸化炭素排出量を削減するため、ゼロエミッション自動車の普及促進や水素ステーションの整備などを進めます。



②目指す姿2「エネルギー利用に関する世界トップレベルの取組が展開され、高い環境性能と強靱性を兼ね備えた都心が確立されています。」に向けた施策

【充実強化すること】エネルギーネットワークの整備促進。エネルギーマネジメントシステム(EMS)の導入促進。

- 都心の脱炭素化・強靱化に向けて、再開発等の機会を捉え、エネルギーセンターや熱導管などのインフラ整備を促進し、エネルギーの面的利用を拡大するとともに、建物の更新時には、建物の省エネルギー化や地域熱供給の活用、分散電源の整備を促進します。
- エネルギー利用の最適化に向けて、各建物へBEMSの導入を促進するとともに、エネルギー関連データを活用し、エネルギーセンターを核としたAEMSの導入を促進します。

③目指す姿3「誰もがごみの減量・再使用・リサイクルなどに積極的に取り組むとともに、近隣地域と資源を補完し支え合う地域循環共生圏の形成を含めた循環型社会が構築されています。」に向けた施策

【充実強化すること】広域での廃棄物処理やエネルギー利用に関する道内連携。道産木材の利活用促進。

- 家庭や事業所などから排出されるごみの減量などを推進するため、2Rを中心とした3R行動を促進します。
- 地域循環共生圏構築を見据え、地域資源の利用を促進するため、道産木材の利用促進や広域的なエネルギー連携などを行います。
- 持続可能な収集・処理体制を確立するため、清掃工場の更新や広域での廃棄物処理などを推進します。

④目指す姿4「誰もが経済・社会とのつながりを理解しながら環境保全や気候変動対策などに取り組んでおり、ライフスタイルの変革や技術革新が進んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】あらゆる世代の行動変容を促す取組。グリーン分野での成長を目指す事業者に対する支援の充実。

- 誰もが環境保全や気候変動対策などに取り組むため、あらゆる世代におけるSDGsを意識した学びの推進やライフスタイルの変革を促進します。
- 経済と環境の好循環を創出していくため、環境に関する新技術の開発への支援を行います。

◆基本目標 1 7 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち

①目指す姿1「森林、農地、公園や河川などの保全・創出・整備により、豊かなみどりのあるまちの中で、誰もが健康的で幸福感の高い生活を送っています。」に向けた施策

【充実強化すること】公園や水辺空間等の保全・創出。森林整備や農地保全。人材育成・担い手の確保に向けた支援。

- 暮らしに身近なみどりや水辺空間の更なる魅力・利便性の向上を図るため、新たなみどりや良好な水辺空間の創出・保全を行うとともに、保育・教育施設における緑化の推進や地域の緑化活動の支援などを行います。
- 良好な都市環境を維持・創出するため、市街地を取り巻く森林の整備や地域の特性に応じた農地の保全・活用を推進するとともに、森林整備や農地保全などに係る人材育成・担い手の確保に向けた支援を行います。

②目指す姿2「森林や公園などの身近なみどりが自然との触れ合いや人々の交流の場に加え、防災、経済活動、水源涵養、二酸化炭素の吸収などの多面的な機能を発揮し、都市の魅力やレジリエンス「自己回復力・強じん性」を高めています。」に向けた施策

【充実強化すること】みどりに関する情報発信の充実。Park-PFIなど、公園内への民間活力の導入。

- みどりに触れ合う機会を創出するため、公園利用やみどりづくり活動への参加を促進するとともに、自然歩道等の環境改善などを行います。
- 防災機能、経済活動、にぎわい創出などみどりが有する多様な機能や魅力を発揮するため、公園内への民間活力の導入を推進するとともに、官民協働による雨水浸透緑化等の取組を行います。

③目指す姿3「生物多様性が広く理解され、地域本来の生態系が維持された中で自然と人とが共生しています。」に向けた施策

【充実強化すること】ヒグマ等の市街地への侵入抑制策。円山動物園における教育機能の強化。

- 地域本来の生態系が維持された社会において、安心した市民生活をおくるため、ヒグマ等の市街地への侵入抑制策などを行います。
- 自然と人とが共生する社会の実現に向けて、生物多様性に関する普及啓発を推進するとともに、円山動物園における教育機能を強化します。



◆基本目標18 コンパクトで人にやさしい快適なまち

①目指す姿1「都市空間の種別に応じた土地利用と四季の変化が感じられる良好な景観の形成などにより、多様なライフスタイルを実現できる魅力あるまちになっています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市空間の種別に応じた土地利用計画制度の運用。市街化調整区域における限定的な土地利用の促進。

- 多様なライフスタイルを実現でき、札幌らしい魅力あるまちの実現に向けて、土地利用計画制度の適切な運用や地域特性に応じた景観の形成を推進します。
- 市街化調整区域においては、自然環境の保全を前提に、個々の地域特性を踏まえながら、産業や観光、文化芸術、スポーツなどの機能集積や高度化も見据え、各種規制の運用を見直すことなどにより、限定的な土地利用を促進します。

②目指す姿2「地域交流拠点」では、商業・サービス機能や行政機能など多様な都市機能の集積が進み、快適な交流・滞留空間や歩きたくする空間が形成され、様々な活動が行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】居心地が良く歩きたくする（ウォーカブルな）空間形成の推進。区役所等の主要な公共施設などの機能集約。

- 地域交流拠点における都市機能の向上や歩きたくする空間の形成に向けて、各拠点の特性を踏まえながら、民間開発を誘導するほか、公共的な空間の利活用などを推進します。
- 地域交流拠点への多様な都市機能の集積に向けて、区役所などの主要な公共施設は地域交流拠点への配置を原則とし、老朽化した施設の機能集約等を進めます。

③目指す姿3「複合型高度利用市街地」では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能が集積し、「一般住宅地」では、多様な居住機能と生活利便機能が調和を保って立地し、「郊外住宅地」では、地域特性に応じた生活利便機能が確保されたゆとりある良好な住環境が維持されています。」に向けた施策

【充実強化すること】地域特性に合わせた機能の誘導や施設の配置。市民と行政の協働による地域まちづくり。

- 身近な生活圏域を範囲とした小規模なコミュニティエリアの形成による地域活性化に向けて、小中学校を中心とした地区会館、児童会館などの地域コミュニティ施設の複合化や日常生活に必要な機能配置などを行います。
- 公共施設の建替え・再編などと連携した地域まちづくりの推進やエリアの魅力向上に向けて、民間活力の導入も見据えた公共施設の跡地・跡施設の利活用や、みどりの創出などを行います。
- 住宅市街地において、歩きたくするまちづくりを進めるため、みどりや地域の魅力あるスポットを活用し、四季を通じて歩きたくする仕組みづくりなどを行います。
- 複合型高度利用市街地では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能の集積に向けて、緩和型土地利用計画制度や補助制度の活用を行うほか、リノベーションによる既存ストックの活用などを促進します。
- 一般住宅地や郊外住宅地では、持続可能な住環境の形成や地域の魅力創出のため、地域まちづくりルールの策定やまちづくり活動の支援を行うなど、地域と行政の協働による地域まちづくりの取組のほか、総合的な空き家対策を行います。

④目指す姿4「四季を通じて、誰もが快適に利用でき、環境にもやさしい移動環境・手段が整備されることにより、公共交通を軸とした持続可能でシームレスな交通ネットワークが確立されています。」に向けた施策

【充実強化すること】持続可能な公共交通ネットワークの形成。

- 公共交通を軸とした持続可能でシームレスな交通ネットワークの確立に向けて、地下鉄や路面電車の利便性向上やバスネットワークの維持に向けた取組のほか、交通結節点における乗継機能の強化・移動の円滑化などを行います。
- 安全で快適に利用できる道路ネットワークの維持・充実に向けて、幹線道路網や生活道路の整備などを行います。



◆基本目標19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

①目指す姿1「都心」では、民間投資と共鳴した新しい時代にふさわしい高次の都市機能の集積が進んでいます。また、快適な交流・滞留空間やみどりの創出、移動環境の充実により、魅力的でおいしいのある歩きたくする都心が形成されるとともに、データや先端技術の活用などにより、イノベーションが創出され、新しい価値が生まれ続けています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市機能の高度化や集積に向けた積極的な誘導。居心地が良く歩きたくする（ウォーカブルな）空間形成の推進。公共交通体系の強化・充実。みどりの充実。

- 民間投資とノウハウを活用しながら土地の高度利用と都市機能の更新を図り、持続可能で魅力のある都心を形成するため、再開発の誘導・調整やエリアマネジメントの支援などを行います。
- 北海道新幹線開業を見据え、道都札幌の玄関口としての魅力や拠点性を向上させるため、民間投資とノウハウを活用し、札幌駅交流拠点にふさわしい土地の高度利用や交通結節機能の充実、都市機能の更新などを進めます。
- 大通と沿道街区が一体となった街並みを形成し、新たな都心の魅力と活力を育てていくため、沿道街区の特性に応じたまちづくりの推進や、再開発の誘導・調整などを行います。
- 都心のまちづくりを支える公共交通体系の強化や居心地が良く歩きたくする空間の形成に向けて、路面電車の延伸検討や新たな公共交通システムの検討を進めるとともに、歩行環境の改善、地上・地下の重層的かつ安全安心な歩行空間の整備による回遊性向上や、快適な滞留空間の創出などを行います。
- みどり豊かなおいしいのある都心を形成するため、公園や道路などにおけるみどりの整備・改善に取り組むほか、再開発等の機会を捉え、官民連携による効果的なみどりの創出や、まちづくり団体などとも連携しながら、みどりのネットワーク化を推進します。
- イノベーションの創出や都心の付加価値向上に向けて、人流や土地利用等のデータの利活用の促進や、官民の協働による先進的なサービスの創出などにより、効果的かつ機動的にまちづくりを進めます。

◆基本目標19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

②目指す姿2「「高次機能交流拠点」では、国際的・広域的な観点を持った産業や観光、スポーツ、文化芸術などの都市機能の高度化と集積が進み、国内外問わず、多くのヒト・モノ・投資・情報を呼び込んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】札幌市の強み・魅力を更に高める都市機能の高度化や集積に向けた積極的な誘導。都市基盤の整備。

- 高次機能交流拠点における都市機能の高度化や集積に向けて、民間開発を誘導するとともに、民間活力を生かしながら、必要な都市基盤・施設の整備などを行います。

<現在の高次機能交流拠点>

- 円山動物園周辺 ● 藻岩山麓周辺 ● 北海道大学周辺 ● 苗穂 ● 東雁来
- モエレ沼公園・サッポロさくらんど周辺 ● 大谷地流通業務団地 ● 東札幌
- 札幌テクノパーク ● 札幌ドーム周辺 ● 定山溪 ● 芸術の森

③目指す姿3「「工業地・流通業務地」では、操業環境の保全や土地利用の再編、低未利用地等の適切な活用などにより、老朽化した施設の更新や機能の高度化・複合化が進んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】操業環境の保全に向けた取組。移転や建て替え・増設に必要な用地を求める事業者とのマッチング支援の充実。

- 工業・流通業の業務継続に向けて、土地利用計画制度の適切な運用などにより、老朽化した工場等の施設の更新や機能の高度化・複合化を支援するとともに、建て替え・増設に必要な工業用地を求める事業者とのマッチング支援などを行います。

④目指す姿4「広域交通ネットワークの充実・強化により、道内の都市や観光地を始め、国内外の地域とのつながりが深まり、新たな交流が促進され、さっぽろ圏はもとより北海道全体の社会経済活動が活発化しています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共交通ネットワークの整備や利便性向上。広域交通の利用促進。

- 道内の都市や観光地を始め国内外の地域とのつながりを深めるため、創成川通の機能強化や丘珠空港の利活用促進など、人や物の移動の円滑化に係る取組を行います。



◆基本目標20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち

①目指す姿1「道路、交通施設、上下水道、公園、河川、廃棄物処理施設等のインフラや、住宅、事務所、区役所、学校、スポーツ施設等の建築物は、老朽化のほか、必要な機能や人口動態、地域の特性なども踏まえ、計画的な維持・保全・更新・再配置・複合化が行われ、誰もが快適に利活用しています。また、ICTや先端技術の活用により、効率的な維持・保全や施設規模の適正化などが行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】インフラや建築物の計画的な維持・保全・更新。ICTや先端技術の活用。分譲マンション等の民間住宅の維持・保全・更新に関する情報提供などの支援。

- 都市基盤の維持・更新等に係る費用を縮減・平準化するため、将来の人口動態などを見据えるとともに、ICTや先端技術なども活用しながら、公共のインフラや建築物の効率的かつ計画的な維持・更新などを行います。
- 所有者等による分譲マンションの適切な維持・保全等に向けて、専門家の助言等を受けられる体制づくりや管理適正化推進計画の策定などにより、適正な管理を促します。

②目指す姿2「公共施設では、整備や運営・維持管理などに関する積極的な官民連携により、市民ニーズ・社会経済情勢を捉えた多様で柔軟なサービスの提供が行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共施設の集約化・複合化。PPP/PFI手法の導入などの民間活力の積極的な活用。

- 市民ニーズや社会経済情勢を捉えた多様で柔軟なサービスを提供するため、老朽化した区役所など公共施設の更新にあわせて、民間活力やノウハウを活用しながら、施設の集約化・複合化や、効率的かつ効果的な配置・整備などを行います。

③目指す姿3「道路や広場などの都市基盤等の空間が有効に利活用され、まちにゆとりやにぎわいが生まれています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市基盤や未利用地などの空間の利活用・促進。公共空間の柔軟な利活用。

- 道路や広場などの公共的な空間において、多様な活動やにぎわいを創出するため、空間の有効活用を見据えながら施設のリニューアル等を行います。
- “人”中心の居心地が良く歩きたくなる空間を形成するため、官民の都市基盤や未利用地などの空間の利活用を促進するほか、安全・快適に滞在できる空間などを創出します。

